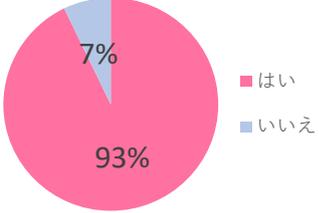
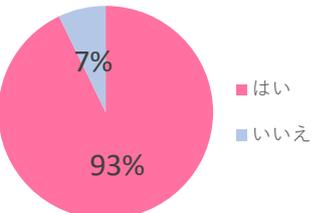


環境・体制整備

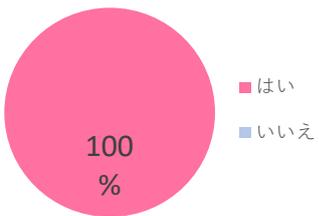
<質問> 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>毎日6~7名で利用しています。 大きい部屋と中ぐらの部屋があり、利用する子どもの人数によって使用する部屋を変えています。トランポリンや室内大型遊具やマットなどは使う時に出し入れしています。 静かに過ごせる部屋を用意できるといいと思っています。</p>
--	--

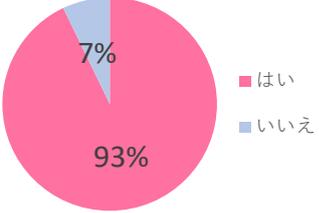
<質問> 職員の適切な配置

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>こども1~2人に対し、職員1名程度は遊びの見守りや食事の介助についています。 看護師が常勤していて保育スタッフと連携を取りながら保育を行ったり、保護者の方の相談に乗っています。</p>
---	---

<質問> 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>園内へのバギーや車いすの乗り入れが可能です。 視覚援助の面で課題を感じており、こども自身がどこで何をするのか認識しやすいよう配慮を進めていきます。 トイレや食事の支援時は事前の声掛けを行い、こども自身が自覚的に行動できるよう心がけています。</p>
--	---

<質問> 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ いいえ</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>園舎に木を多く使っているので冬場は寒い時がありますが、その時のこどもたちの個別の様子を見ながら床暖房や空調設備を使い調整しています。 掃除の分担を決めて毎日実施しています。</p>
--	---

業務改善

<質問> 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画

<て・あーてより>

職員それぞれに目標設定シート、ステップアップシートがあり、進捗を職員同士で確認したり、半期に1回程度法人代表と面談を行っています。毎日の職員ミーティングと申し送りの活用で情報と問題点を共有しています。

<質問> 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施

<て・あーてより>

障害児教育の経験者に来園してもらい、園の環境構成にアドバイスをもらいました。神戸市の巡回支援や自立支援会議での評価を共有しています。

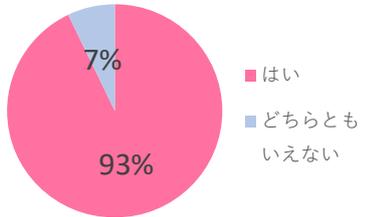
<質問> 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保

<て・あーてより>

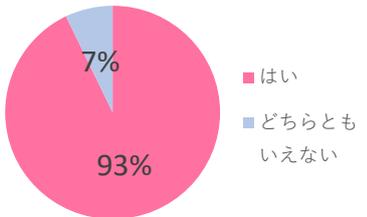
年に数回、講師を招いて受講する機会を設けています。また、園外研修も法人より補助が出るものもあり、受講を推奨しています。

適切な支援の提供

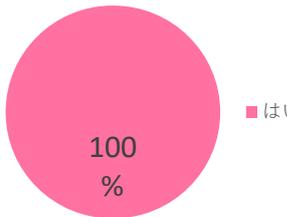
＜質問＞ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での
児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成

<p>＜保護者様アンケート結果＞</p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>はい</td><td>93%</td></tr><tr><td>どちらともいえない</td><td>7%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	はい	93%	どちらともいえない	7%	いいえ	0%	<p>＜アンケート結果を踏まえて て・あーてより＞</p> <p>保護者の方とのこまめな面談や普段の会話から気持ちを受け止めることを大切にしています。 不定期利用者さんとはなかなか面談の日程が合わないことがあるので、工夫が必要です。</p>
回答	割合								
はい	93%								
どちらともいえない	7%								
いいえ	0%								

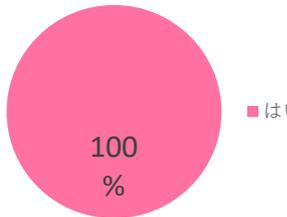
＜質問＞ 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成

<p>＜保護者様アンケート結果＞</p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>はい</td><td>93%</td></tr><tr><td>どちらともいえない</td><td>7%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	はい	93%	どちらともいえない	7%	いいえ	0%	<p>＜アンケート結果を踏まえて て・あーてより＞</p> <p>こどもの変化や意思表示を生かして支援計画をたてるようにしています。</p>
回答	割合								
はい	93%								
どちらともいえない	7%								
いいえ	0%								

＜質問＞ 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載

<p>＜保護者様アンケート結果＞</p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>はい</td><td>100%</td></tr><tr><td>どちらともいえない</td><td>0%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	はい	100%	どちらともいえない	0%	いいえ	0%	<p>＜アンケート結果を踏まえて て・あーてより＞</p> <p>支援計画はできるだけ明確に具体的に記載するよう心がけています。</p>
回答	割合								
はい	100%								
どちらともいえない	0%								
いいえ	0%								

＜質問＞ 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施

<p>＜保護者様アンケート結果＞</p>  <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>はい</td><td>100%</td></tr><tr><td>どちらともいえない</td><td>0%</td></tr><tr><td>いいえ</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	はい	100%	どちらともいえない	0%	いいえ	0%	<p>＜アンケート結果を踏まえて て・あーてより＞</p> <p>支援に入る職員はミーティングや日々の記録用紙でそのこどもの支援状況を共有してから行います。</p>
回答	割合								
はい	100%								
どちらともいえない	0%								
いいえ	0%								

<質問> チーム全体での活動プログラムの立案

<て・あーてより>

出席している子どもとスタッフに応じて長期的な計画も踏まえながらその日の活動を決めています。
リズムある生活を支え、子ども1人1人がその子らしく過ごせるよう配慮していきたいと考えています。

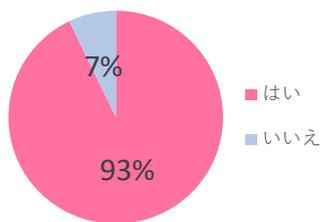
<質問> 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援

<て・あーてより>

2019年1月現在、長期休暇や土曜日保育が混みあうことが多く、利用者の皆様にご協力いただくこともあります。
個別性を大切に対応してまいります。

<質問> 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施

<保護者様アンケート結果>



<アンケート結果を踏まえて て・あーてより>

子どもの興味関心をスタッフ間で共有して深める活動や個人の成長に合った工夫を取り入れていくようにしています。
今後は自然の中で季節を感じる活動をもっと取り入れていければと考えています。

<質問> 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底

<て・あーてより>

当日の活動内容や役割分担の見える化を行い、朝に確認、共有しています。
子どもの体調や連絡事項はスタッフ全体の朝礼や昼のミーティングで共有しています。

<質問> 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化

<て・あーてより>

昼のミーティング後や閉所後にスタッフ間で共有しています。申し送りや記録用紙も活用しています。

<質問> 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施

<て・あーてより>

毎日記録用紙に記入しています。記入時間を十分に確保することが今後の課題です。

<質問> 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し

<て・あーてより>

モニタリングの定期的な実施に向けて管理表を使うなど努力しています。
保護者の方と日々積極的にコミュニケーションを取り、計画に反映していきます。

○ 関係機関との連携

<質問> 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画

<て・あーてより>

サービス担当者会議への参加者は必要な人員を選定しています。
看護師や栄養士など専門知識をもったスタッフが参加する場合があります。

<質問> (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)

地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施

<て・あーてより>

地域医療施設との連携、訪問看護との連携を迅速に行うように心がけています。

<質問> (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)

子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備

<て・あーてより>

保護者の了解を得て、セキュリティに配慮した直通の情報共有システムを利用して
適宜、連携しています。

<質問> 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、

保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有

<て・あーてより>

就学・通園に際し、支援が移行または広がるときには
利用者と保護者が引き続き十分な支援を受けられるよう、
資料作成、相互施設の訪問の機会を設けるなど必要に応じて個別に対応しています。

<質問> 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対する
それまでの支援内容等についての十分な情報提供

<て・あてより>

これまで該当者がありませんが、
今後情報提供を円滑に行えるよう課題としていきたいと思います。

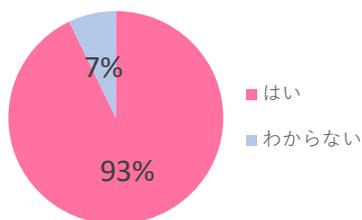
<質問> 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進

<て・あてより>

研修や講座の紹介は適宜行っています。
支援に必要な講座は積極的に受講するようにしています。

<質問> 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、
放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供

<保護者様アンケート結果>



<アンケート結果を踏まえて て・あてより>

小規模保育事業のよつばと同建物内にあるので
日頃の遊びや生活の中でいっしょに過ごす機会が多いです。
小学校からの地域訪問（まち探検）なども受け入れました。

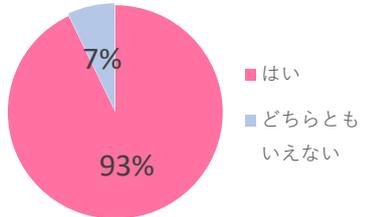
<質問> 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営

<て・あてより>

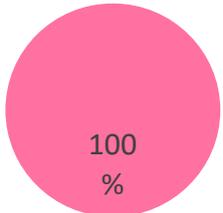
おもちつき大会など地域と合同の行事にご家族で参加する機会を設けています。

保護者への説明責・連携支援

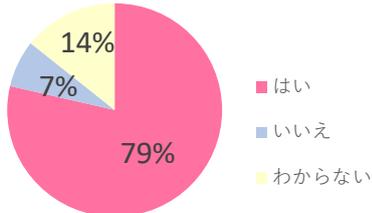
<質問> 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ どちらともいえない</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>重要事項説明書や利用契約書に沿って説明を行い、質問等にもお答えします。利用開始後でも制度や施設についてわからないことがあればご質問ください。現在、入園パンフレットをよりわかりやすいものに改編中です。</p>
--	--

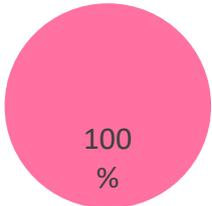
<質問> 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>面談等で丁寧にご説明するよう心がけています。日々の活動や保護者の希望も確認しながら進めていければと思っています。通所給付費単位表を園内に掲示しました。</p>
---	--

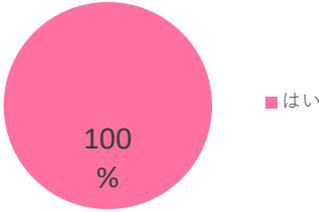
<質問> 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ いいえ ■ わからない</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>保護者や子どもたちの環境を鑑みて日常的にアドバイスしたり役にたちそうな講座を紹介するなどしています。</p>
--	---

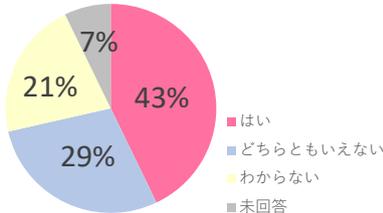
<質問> 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>保育ノートやお迎え時に口頭でエピソードや課題について共有しています。</p>
--	---

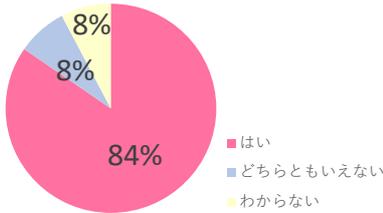
<質問> 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>100 %</p> <p>■ はい</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>保護者の方と個別にお話しする時間をお取りすることもあります。 お子さまが大きくなっていくのを一緒に支えていけるよう、これからも努めていきます。</p>
---	--

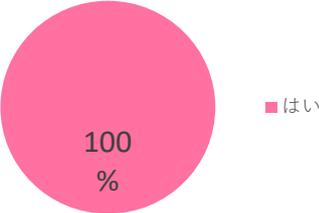
<質問> 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>43% 29% 21% 7%</p> <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ わからない ■ 未回答</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>保護者会はありませんが、保護者同士の交流が必要な方へは個別で支援することもあります。</p>
---	---

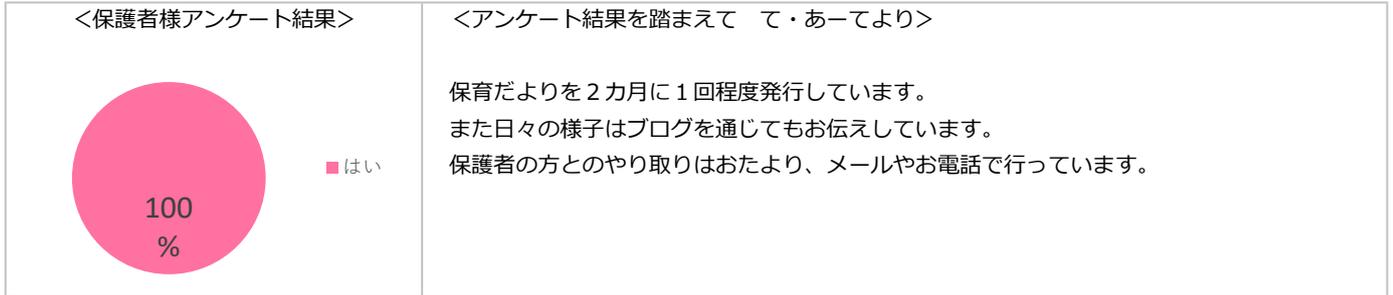
<質問> 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>84% 8% 8%</p> <p>■ はい ■ どちらともいえない ■ わからない</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>玄関に苦情処理箱を設置し、毎週点検しています。また第三者委員会があります。保護者の方からのご要望またはこちらの過失に対してはできるだけ早く対応し、ヒヤリハット等を使って共有・振り返りするようにしています。</p>
---	---

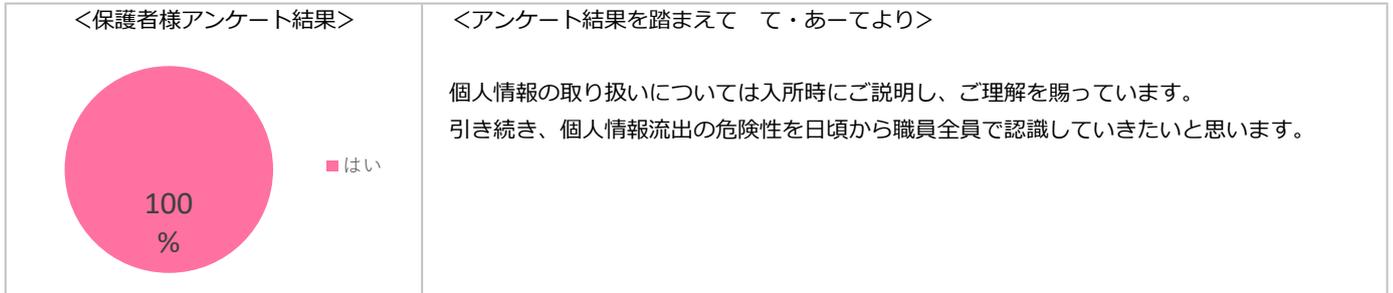
<質問> 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>100 %</p> <p>■ はい</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あーてより></p> <p>こどもに対しては、紙に絵で描いて伝えたり、歌を活用するなど本人にわかりやすい形で行うようにしています。 保護者の方へは家庭との連絡ノートを使い、目で見えるまたは振り返ることができる形で伝えます。</p>
---	--

<質問> 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報について子どもや保護者への発信

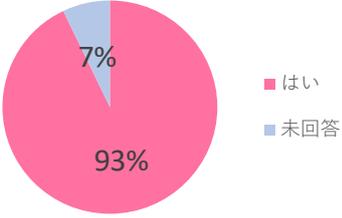


<質問> 個人情報の取扱いに対する十分な対応

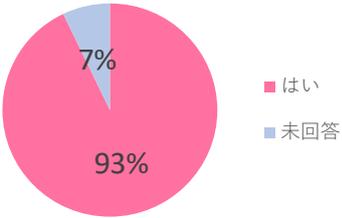


非常時等の対応

<質問> 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ 未回答</p> <p>93% 7%</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あてより></p> <p>保護者向けの防災・警報マニュアルや感染症対策のおたよりをお配りしています。職員もより詳しいマニュアルを用意し、それに沿って対応訓練を実施しています。園の状況に合わせたものになるよう内容を見直しています。</p>
--	---

<質問> 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施

<p><保護者様アンケート結果></p>  <p>■ はい ■ 未回答</p> <p>93% 7%</p>	<p><アンケート結果を踏まえて て・あてより></p> <p>月に1回程度、災害を想定して机上・または避難訓練を実施しています。避難訓練は子どもたちと園外または指定の場所への避難を行い、職員で振り返りを行います。実施後は園内掲示にてお知らせしています。</p>
---	---

<質問> 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応

<p><て・あてより></p> <p>講師が来園する、もしくは園外研修の機会を利用して職員が受講しています。</p>
--

<質問> やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・

了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載

<p><て・あてより></p> <p>今までに身体拘束の実施例はありませんが、必要な場合は子どもの安全と人権に十分に配慮したいと考えています。</p>

<質問> 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応

<て・あーてより>

入所時に給食個人票と面談で食物アレルギーに関する聞き取りを行います。
保護者の方とご相談の上で除去食の提供、誤食を避ける対応をとっています。
医師の指示のもと、頓服薬をお預かりします。

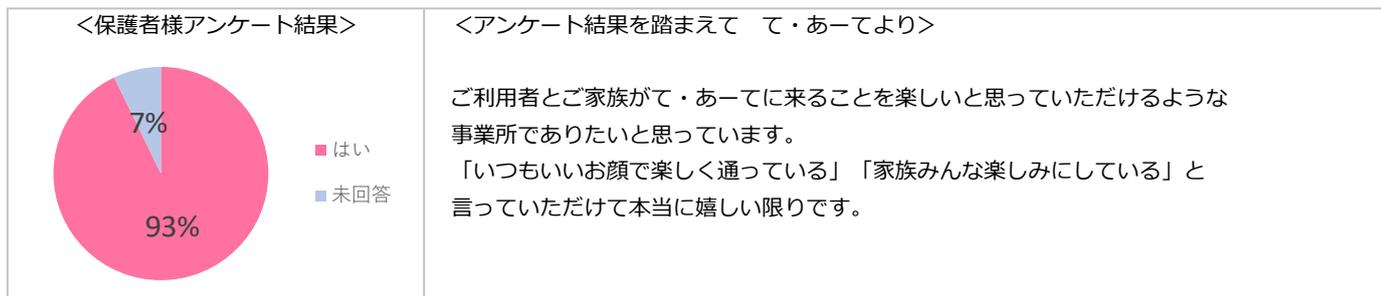
<質問> ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底

<て・あーてより>

職員自身が危ないと感じたことはヒヤリハット報告書を書き、
素早く共有、振り返りと予防についてミーティングをしています。

満足度

<質問> 子どもは通所を楽しみにしているか



<質問> 事業所の支援に満足しているか

